



中学校	総合的な学習の時間・学級活動	1～3年
-----	----------------	------

## 先輩は語る

### 【ねらい】

中学生にとって身近な「自分達よりちょっと上の先輩たち」から、「今の進路を選択した理由」「今の自分」「中学生生活を振り返って」「進路を選択するにあたっての後輩へのメッセージ」などの話を聞くことにより、中学校生活に対して目標を持ったり、自らの進路に対して考えたりする機会とする。

(夏季休業中の登校日等に実施)

※中学校で生活を共にしたことのある一つか二つ上の学年の先輩の話は、生徒にとって説得力がある。

※なるべく、普通科・専門学科・定時制・専門学校・就職など、様々な進路の先輩に話をしてもらう。

※様々なアレンジが可能だが、実践した際は2クラス分の生徒（4クラスを半分に分け）に対して3人の先輩の話を聞かせた。一人10分程度話をしてもらい、その後質疑応答の時間を5分程度設ける。（可能なら1クラスくらいの方の人数の方がアットホームな感じがして話しやすく、聞きやすい）

※話をしてもらう先輩には「先輩は語る」という活動のねらいについて、共通認識をもってもらいが、なるべくその先輩の生の言葉で話してもらう。

※話を聞いた後生徒はカードに感想を書き、先輩には、お礼状とともに感想を送る。

(話をしてくれた先輩にとっても満足感が得られる。可能ならお礼状も生徒に書かせる。)